

## 平成21年3月期 決算補足資料

- |               |     |     |
|---------------|-----|-----|
| 1. 決算概要       | ・・・ | P 1 |
| 2. 主要医薬品の売上推移 | ・・・ | P 2 |
| 3. 新薬開発状況（自社） | ・・・ | P 3 |
| 4. 新薬開発状況（導出） | ・・・ | P 4 |

# 1. 決算概要

【連結】

(百万円)

項目	決算期 '07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期	'09(H21)年 3月期	前期比	'10(H22)年 3月期予想	前期比	うち上期
売上高	64,215	61,480	64,535	5.0%	65,500	1.5%	31,700
営業利益	2,645	4,269	6,393	49.7%	6,500	1.7%	3,100
(売上高比%)	(4.1)	(6.9)	(9.9)		(9.9)		(9.8)
経常利益	2,520	4,257	6,174	45.0%	7,100	15.0%	3,400
(売上高比%)	(3.9)	(6.9)	(9.6)		(10.8)		(10.7)
特別損益	652	213	△ 2,815	-	-	-	-
当期純利益	1,570	2,325	2,061	△ 11.4%	4,300	108.6%	2,000
(売上高比%)	(2.4)	(3.8)	(3.2)		(6.6)		(6.3)

販売費及び一般管理費	33,551	34,410	34,422	0.0%	36,300	5.5%	17,600
(うち研究開発費)	(10,472)	(11,361)	(11,556)	(1.7%)	(12,800)	(10.8%)	(5,900)
(売上高比%)	(16.3)	(18.5)	(17.9)		(19.5)		(18.6)
減価償却費	3,228	3,862	3,709	△ 4.0%	3,480	△ 6.2%	1,700
設備投資額	3,954	2,460	1,414	△ 42.5%	1,370	△ 3.1%	700
輸出高	1,464	1,953	2,917	49.4%	2,060	△ 29.4%	1,070
期末従業員数(人)	1,777	1,844	1,870	26	-	-	-

【キッセイ薬品単体】

(百万円)

売上高	55,579	54,767	55,295	1.0%	57,500	4.0%	28,200
営業利益	2,088	3,800	5,965	56.9%	6,300	5.6%	3,100
(売上高比%)	(3.8)	(6.9)	(10.8)		(11.0)		(11.0)
経常利益	2,011	3,877	5,777	49.0%	6,900	19.4%	3,400
(売上高比%)	(3.6)	(7.1)	(10.4)		(12.0)		(12.1)
特別損益	732	277	△ 2,813	-	-	-	-
当期純利益	1,370	2,231	1,829	△ 18.0%	4,200	129.6%	2,000
(売上高比%)	(2.5)	(4.1)	(3.3)		(7.3)		(7.1)

販売費及び一般管理費	32,299	33,243	33,145	△ 0.3%	34,900	5.3%	16,900
(うち研究開発費)	(10,568)	(11,644)	(11,789)	(1.2%)	(12,800)	(8.6%)	(5,900)
(売上高比%)	(19.0)	(21.3)	(21.3)		(22.3)		(20.9)
減価償却費	3,041	3,640	3,414	△ 6.2%	3,110	△ 8.9%	1,510
設備投資額	4,182	1,296	1,089	△ 15.9%	1,100	1.0%	570
主要内容	生産機械等 456 研究施設等 3,220 その他 506	生産機械等 352 研究施設等 631 その他 313	生産機械等 231 その他 858		生産機械等 210 その他 890		生産機械等 120 その他 450
輸出高	1,455	1,930	2,907	50.6%	2,060	△ 29.1%	1,070
期末従業員数(人)	1,487	1,543	1,551	8	-	-	-

## 2. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期	'07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期	'09(H21)年 3月期	前期比	'10(H22)年 3月期予想	前期比	うち上期
排尿障害改善薬 ユリーフ		1,417	4,106	6,288	53.1%	9,280	47.6%	4,350
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン		132	284	664	133.2%	920	38.6%	450
糖尿病治療薬 グルファスト		2,618	3,464	4,297	24.0%	5,430	26.4%	2,510
高脂血症治療薬 ベザトール		9,789	9,427	8,788	△ 6.8%	8,800	0.1%	4,400
血圧降下薬 シナロング		1,159	1,231	1,193	△ 3.1%	1,220	2.3%	610
切迫流・早産治療薬 ウテメリン		5,665	5,489	5,450	△ 0.7%	5,400	△ 0.9%	2,850
脳循環改善薬 キサンボン		3,988	3,720	2,921	△ 21.5%	2,370	△ 18.9%	1,250
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液		3,383	3,086	2,943	△ 4.6%	2,560	△ 13.0%	980
アレルギー性疾患治療薬 リザベン		2,229	2,200	2,086	△ 5.2%	1,960	△ 6.0%	960
気管支喘息治療薬 ドメナン		555	498	482	△ 3.2%	460	△ 4.6%	240
パーキンソン病治療薬 カバサル		9,912	5,944	3,953	△ 33.5%	3,450	△ 12.7%	1,900
血液凝固阻止剤 フラグミン		1,773	1,446	1,389	△ 4.0%	1,240	△ 10.7%	630
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンT G点眼液		1,264	1,211	1,125	△ 7.1%	1,100	△ 2.2%	560
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ		970	904	740	△ 18.2%	650	△ 12.2%	340
活性型ビタミンD <sub>3</sub> 製剤 フルスタン		700	688	670	△ 2.7%	650	△ 3.0%	330

### 3. 新薬開発状況(自社)

(平成21年5月現在)

開発段階	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考
承認申請中	JR-013	導入品／日本ケミカルリサーチ共同開発	透析施行中の腎性貧血	赤血球増加作用	バイオ後続品
第Ⅱ相	KUC-7483	創製品	過活動膀胱	$\beta$ 3受容体刺激作用	
	KLS-0611	創製品	ドライアイ	涙液・ムチン分泌促進作用	
	KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン(TRH)作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズセラピューティックス、 東京大学、科学技術振興機構	悪性中皮腫	抗CD26ヒト化モノクローナル抗体	治験実施地域： フランス
第Ⅰ相	KMV-0207	自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善	速効・短時間型インスリン分泌促進作用＋ $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害作用	ミチグリニド・ ボグリボース 配合剤

※前回公表時(平成21年1月)からの変更点：①グルファスト(効能追加)：承認申請中→承認取得(2月23日)により削除、②KPS-0373：第Ⅱ相準備中→第Ⅱ相、③YS110：新規記載

## 4. 新薬開発状況(導出)

(平成21年5月現在)

開発段階	一般名／ 開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ(日本)	※ <sup>1</sup> 中国 ----- ※ <sup>2</sup> アセアン(10カ国)	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
		レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	シロドシン (silodosin)	第一三共(日本) ----- シンモサ(台湾)	中国 ----- ※ <sup>3</sup> 台湾、香港		
承認申請準備中	シロドシン (silodosin)	エーザイ(日本)	アセアン(10カ国)、インド、 スリランカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
第Ⅲ相	ミチグリニド (mitiglinide)	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
		オリエントユーロ(台湾)	※ <sup>3</sup> 台湾、香港		
		USV(インド)	※ <sup>3</sup> インド		
第Ⅱ相	レモグリフロジン (remogliflozin)	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	全世界	2型糖尿病、1型糖尿病	SGLT2阻害作用
	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β2受容体刺激作用
	トラニラスト (tranilast)	ニューオンセラピューティクス (アメリカ)	日本、韓国を除く全世界	関節リウマチ	サイトカイン、ケミカルメディエーター、 活性酸素遊離・産生抑制作用
第Ⅰ相	KGA-3235	大日本住友製薬(日本)	日本	2型糖尿病	SGLT1阻害作用
		グラクソ・スミスクライン(イギリス)	欧米他		

※前回公表時(平成21年1月)からの変更点: ①シロドシン(シンモサ): 第Ⅲ相→承認申請中、②シロドシン(エーザイ): 新規記載、③レモグリフロジン: 予想される適応症: 肥満(第Ⅰ相)を削除、  
1型糖尿病(第Ⅱ相)を追加、④トラニラスト: 第Ⅰ相→第Ⅱ相、⑤KGA-3235(グラクソ・スミスクライン): 新規記載

※1: 承認取得まではキッセイ

※2: 申請準備中地域を含む

※3: 第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ)